

お知らせ

いまできる、 風水害への「備え」

市民安全課 ☎85-6072

9月以降はこの地方に接近・上陸する台風が多くなり、秋雨前線の活動を活発にして大雨を降らせることもあり、災害から自分自身や大切な人の命を守るために、皆さんも日頃から備えましょう。

◆洪水ハザードマップ

自宅などの水害リスクを把握し、避難場所や避難経路、避難にかかる時間などを普段から確認しておきましょう。

家族内でも、避難ルートや避難場所、連絡方法について話し合っておきましょう。

◆災害時の情報入手方法

- ・安全安心情報ネットワーク
- ・市緊急情報Twitter
- ・Yahoo!防災速報
- ・市ホームページ
- ・CCNet
- ・「安全・安心123チャンネル」
- ・テレビ、ラジオなど



洪水ハザードマップ



安全安心情報ネットワーク



緊急情報 Twitter

春日井 創想



市長 伊藤 大

夏休みに入り、各小学校37名の6年生と「市長を囲んでわくわくトーク」を行いました。今年、「わたしたちのまち春日井」のために「わたし」ができることをテーマに、道風記念館が40周年であることから、はがきで思いを書き、その思いについて発表をして、市長と話をす

地球温暖化による異常気象、コロナウイルスの感染拡大など重苦しい雰囲気が漂う今日において、基本的な生活、やるべき行動をしっかりと捉えてくれている6年生を嬉しく思うとともにたくましく感じた一日でした。終了後全員に「春日井キッズ広報大使」の任命書と名刺をお渡ししました。

「挨拶・笑顔・思いやり・尊重・心・和・自然・協力・清・継続・交流・個性を生かす・神楽・スポーツ・温故知新・躍進・大樹」などの言葉をはがきに書いてくれました。そして「わたし」のできることは、「自然や住んでいるところを大切に」「思いやりや人とのつながりを大切に」「できることをコツコツと行い、交流の輪を広げる」「目標を持つ」「まちの歴史を知る」など素晴らしい発表をしてくれました。

私は「主張・尊重」と書き、自分の考えをしっかりと伝えるとともに、相手の気持ちや考えも大切にしようとお話しました。



道風記念館開館 40 周年記念特別展「書之美、書の価値 ～つたえるということ～」

特別展では、空海や小野道風、藤原佐理などの直筆、仮名の王者と呼ばれる「高野切」、千利休や一休などの著名人の直筆など、めったに見ることができない書の名品を展示します。書の名品が春日井に集まるこの機会に、本物の書をご鑑賞ください。

展示期間：9月11日（土）～10月3日（日）



市ホームページ
道風記念館開館
40周年記念特別展

問い合わせ
道風記念館
☎ 82-6110



小野道風筆絹地切 (書芸文化院蔵)



藤原佐理筆国申文帖 (書芸文化院蔵)